

NBA ルールブック 48 頁 スリークッション競技規定の立て直しの項目が変更になりました。
2010年9月13日

立て直し

第 1 項 手球がタッチした場合は、撞き手の意思により以下のとおり立て直すことができる。(第 2 図参照)

- (a) 相手球との場合は、手玉は C へ、相手球は B へ移す。ただし、~~C または B に赤ボールがあった場合は、赤ボールを A へ移す。~~C に赤ボールがあった場合は手玉を A へ、B に赤ボールがあった場合は相手球を A へ移す。
- (b) 赤ボールとの場合は、手玉は C へ、赤ボールは A へ移す。ただし、~~C または A に相手球があった場合は、相手球を B へ移す。~~C に相手球があった場合は手玉を B へ、A に相手球があった場合は赤ボールを B へ移す。
- (c) 変更なし